



## プレスリリース 決定稿

関係者各位

2020年8月11日 V1.2  
株式会社DXパートナーズ

デジタル変革 (DX) 実現に必要な優良リソースを提供する  
「DX サポーター企業」10社とパートナーシップ締結。  
「オープンDX = DX × オープンイノベーション」の手法で  
日本企業のDXを強力に支援します。

株式会社DXパートナーズ (代表取締役: 村上和彰 所在地: 福岡市中央区 以下、当社)<sup>#1</sup>は、デジタル変革 (DX) を実現するのに必要なさまざまな優良リソースを提供する企業 (「DX サポーター企業」) 10社とこの度、パートナーシップ (相互協力に関する覚書) を締結しました。当社はこれらDX サポーター企業10社と協働し、「オープンDX = DX × オープンイノベーション」の手法で日本企業、特に地方の中堅・中小企業を対象にそのDXを成功に導く支援を行っていきます。

## 《狙い》

今回、当社とパートナーシップ締結した「DX サポーター企業」10社は以下の通りです (五十音順)。

- 株式会社 AmbiRise (代表取締役 CEO 兼 CTO: 田中寛純 所在地: 札幌市)
- 株式会社 オリズン (代表取締役社長: 江口 裕 所在地: 福岡市)
- 株式会社 カホエンタープライズ (代表取締役社長: 柳瀬隆志 所在地: 福岡市)
- 株式会社 GA technologies (代表取締役社長 CEO: 樋口 龍 所在地: 東京都)
- 株式会社 正興電機製作所 (代表取締役社長: 添田英俊 所在地: 福岡市)
- 株式会社 Fusic (代表取締役社長: 納富貞嘉 所在地: 福岡市)
- 株式会社 ヒューマンテクノシステムホールディングス (代表取締役社長: 田上秀尚 所在地: 福岡市)
- 株式会社 豆蔵 (代表取締役社長: 中原徹也 所在地: 東京都)
- グラビス・アーキテクト株式会社 (代表取締役: 古見彰里 所在地: 東京都)
- マイクロコート株式会社 (代表取締役: 松尾真悟 所在地: 福岡市)

いずれの企業も、顧客の企業や地方自治体のDX支援に高い実績を誇り、DXに必要な各種の優良リソース (コンサルティング、データ分析、データ利活用、AIモデル開発・実装、アジャイル開発、デジタル人材、デジタル人材育成、デジタルインフラ/ツール、API<sup>#2</sup>、等々) を有しています。当社が提供する「オープンDX」サービスは、これからDXに挑戦しようとする企業 (「DX チャレンジャー企業」) に対して、DX サポーター企業の有する優良

リソースの中から最適なリソースを選択・提供、DX チャレンジャー企業の DX を確実に成功に導く支援を行います (図 1 参照)。

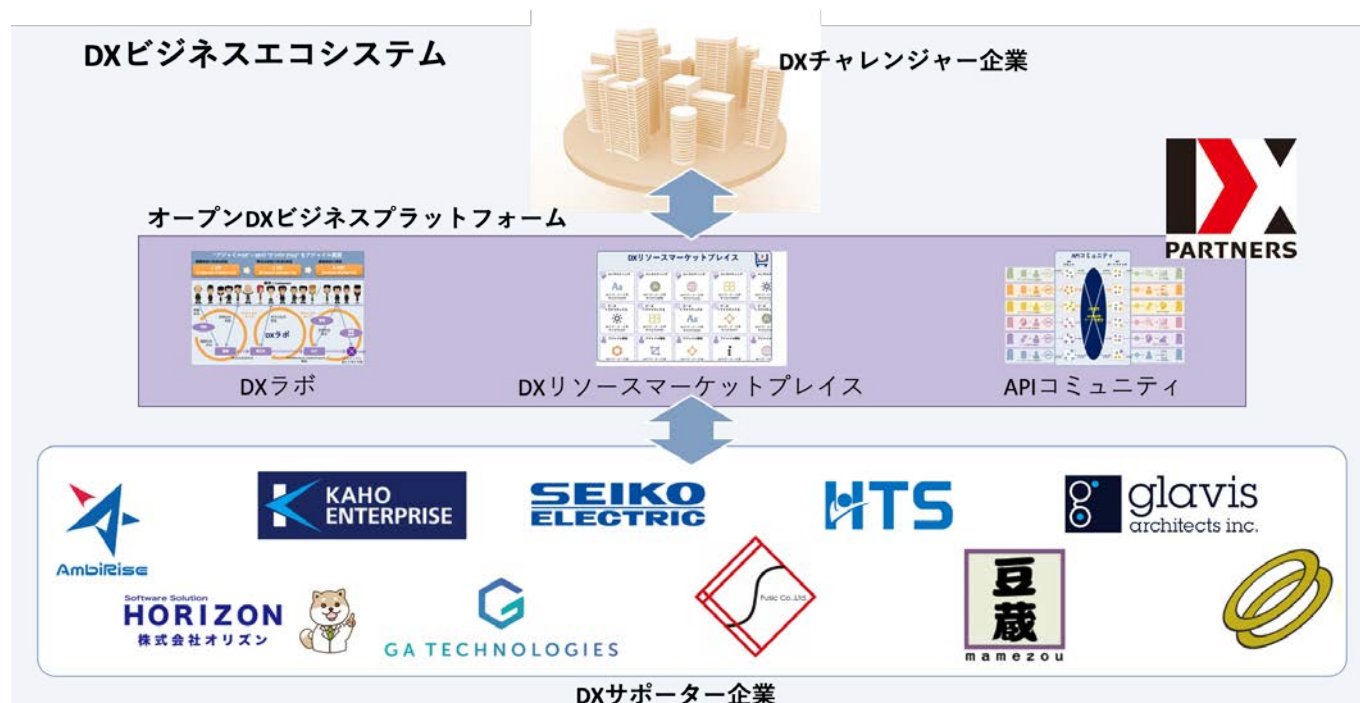


図 1: オープン DX

### 《「オープン DX」とは?》

「オープン DX」とは、「単独での DX 挑戦」ではなく「協働での DX 挑戦」の方針の下、個々の DX チャレンジャー企業が単独で DX に挑戦するのではなく、オープンイノベーションの手法により DX サポーター企業と協働で「より迅速に、より適正コストで、より効果的に」DX を実現可能とする、当社独自の метод論かつサービスメニューです。具体的には、以下の 3 つのサービスから構成されます。

- **DX ラボ** (図 2 参照): DX に挑戦する DX チャレンジャー企業、および、それを支援する DX サポーター企業とで、約 10 名程度のチーム「DX ラボ」を編成。リーンスタートアップ<sup>#3</sup>の手法に則り、DX をアジャイル実践 (「アジャイル DX」)。3 ヶ月を目処に「DX の MVP (Minimum Viable Product: 必要最小限の機能を備えた製品/サービス)」を完成させて評価。
- **DX リソースマーケットプレイス<sup>#4</sup>** (図 3 参照): DX サポーター企業が有する多様な DX リソースを供給し、DX チャレンジャー企業が必要とする DX リソースをインターネット上でワンストップで調達可能な「市場」。
- **API コミュニティ<sup>#4</sup>** (図 4 参照): DX チャレンジャー企業が自社の DX の成果物である AI モデルやツール、データ等を API<sup>#2</sup> でアクセス可能とし、その API を公開する「場」。これら API をメンバー間で共有することで、新たな DX の可能性を創出し、かつ、迅速に実践することが可能。

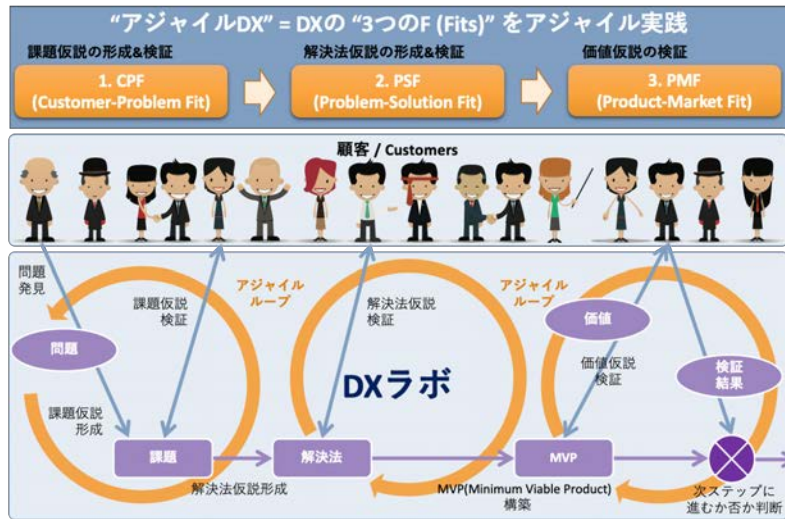


図 2: DX ラボ



図 3: DX リソースマーケットプレイス

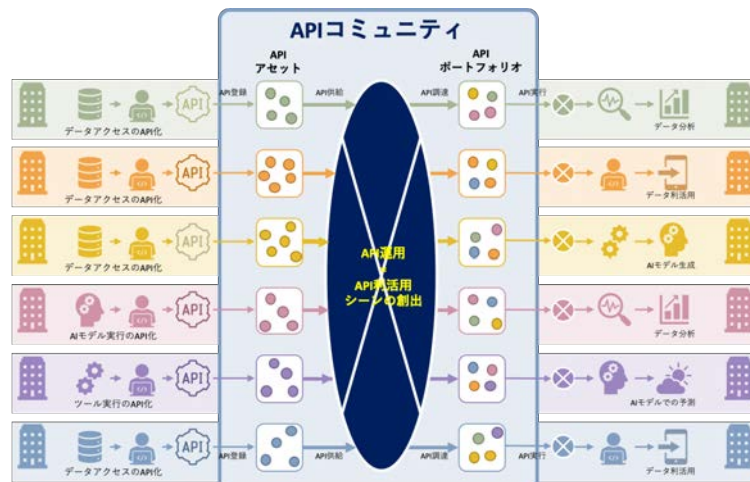


図 4: API コミュニティ



当社は今後も福岡・九州域の企業を中心に、特に中堅・中小企業の DX を支援してまいります。

以上

株式会社 DX パートナーズ  
〒810-0041 福岡市中央区大名 2-6-11 FGN 内  
電話: 090-2396-5678 (村上)  
メールアドレス: team@dxpartners.co.jp  
[www.dpartners.co.jp](http://www.dpartners.co.jp)

- #1: 株式会社 DX パートナーズは、国立大学法人九州大学、公益財団法人九州先端科学技術研究所、株式会社チーム AIBOD、株式会社あしたの学び Lab を前身に 2020 年 4 月 1 日に福岡市に設立されました。「DX の科学」と「オープン DX」の 2 つの方法論で、福岡・九州域を中心に、特に中堅・中小企業の DX の支援を行っています。
- #2: ここでの API (アプリケーションプログラミングインターフェイス) は、WEB 上に公開された WEB API。アプリケーションプログラムから WEB 経由でアクセスされて、要求されたデータやサービスをやはり WEB 経由で提供する。
- #3: 「リーンスタートアップ」とは、起業家エリック・リース氏が著書「リーン・スタートアップ」(日経 BP 社)の中で提唱した起業手法。新たなアイデアやコンセプトをまず MVP (Minimum Viable Product、必要最小限の機能を備えた製品)として形にして、その「構築-計測-学習」のサイクルを素早く何度も繰り返しながら、プロダクトやサービスが市場に受け入れられる成功率を高めて行く。
- #4: 2021 年 1 月サービス開始予定。